

## すべての人が輝く社会を ～国やジェンダーを超えて～

ジェンダー平等や女性のエンパワーメントの推進は、SDGsゴール5に謳われ、先進国・途上国を問わず、共通の課題として国際社会において重要なテーマとなっています。各国では様々な政策や取組みが実施され、日本でもジェンダーに対する問題意識が高まりつつあるものの、とりわけ政治や経済においてはジェンダー間の格差がみられます。

JICA九州では、5か国9名のジェンダー主流化推進を担当する行政官を対象に「行政官のためのジェンダー主流化政策」研修を実施しています。

2月9日（日）は、この研修員と市民が、固定観念にとらわれず自分らしく生きるためにはどうしたらいいか、国やジェンダーを超えて考えるワークショップを開催します。

未来を担う大学生が中心となって企画をしています。下記取材について、ぜひご検討ください。

### 1. 研修概要

- ① 研修参加国（5か国9名）  
チリ、エジプト、パレスチナ、フィジー、モルディブ
- ② 研修期間  
2020年1月13日～2020年2月13日
- ③ 研修協力機関  
(公財) アジア女性交流・研究フォーラム



### 2. 取材対象

- ① 日 時： 2月9日（日） 13:00～16:00
- ② 場 所： 北九州市立男女共同参画センター・ムーブ 5階
- ③ 内 容： 市民交流会（市民と研修員がジェンダーについて語る）

### 3. 問合せ先

- ① 担 当： JICA九州センター 研修業務課 野田、古谷
- ② 電 話： 093-671-8288 e-mail: [kicntp@jica.go.jp](mailto:kicntp@jica.go.jp)

※取材をご希望の方は、2月6日（木）までにご連絡ください。